

ベンチCJ-1,2型

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- この取付説明書には、取扱いに関する内容も記載されています。施工終了後、この取付説明書は施主様にお渡しください。
- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・当製品は、木粉入り高密度樹脂製のため、熱変形することがあります。取扱いには十分注意してください。
 - ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 設置場所を確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱排気による部材の変形・劣化のおそれがあります。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
- 市販の研磨紙を利用する際は、60番の研磨紙を用いてください。

<施工上のご注意>



注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服及び保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当てを行ない、救助を第一に心がけてください。

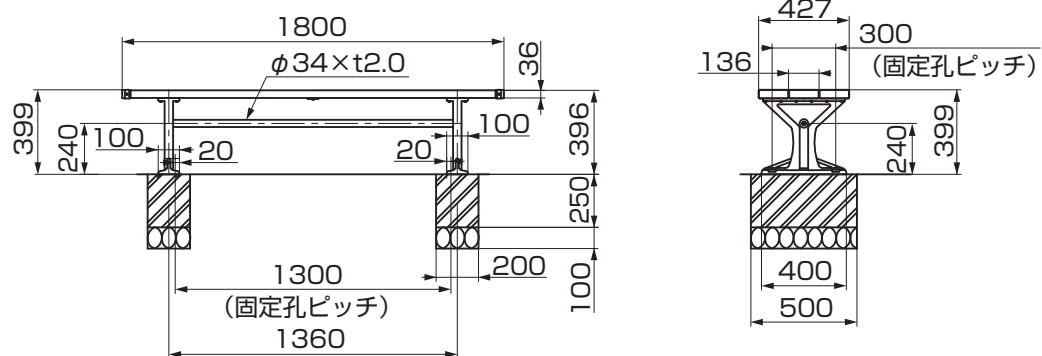
<つづき>

⚠ 注意

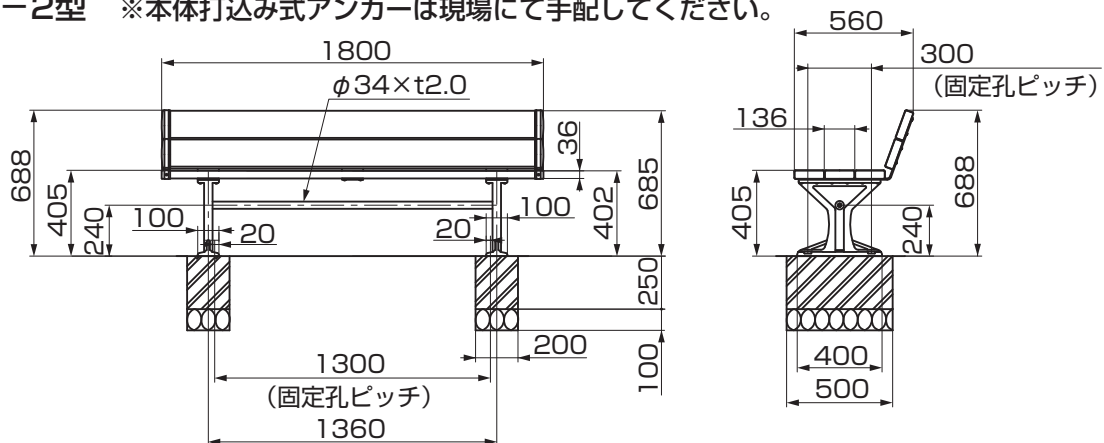
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 施工中についた表面すりキズは、引き渡し前に研磨紙で補修してください。表面研磨する場合は、材料の筋目に沿って行ってください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

1. 基本寸法および施工図

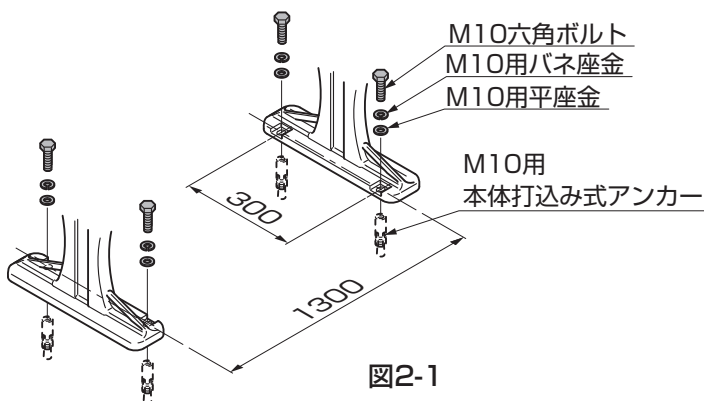
1-1 CJ-1型 ※本体打込み式アンカーは現場にて手配してください。



1-2 CJ-2型 ※本体打込み式アンカーは現場にて手配してください。



2. アンカーの施工



①M10用ボルト・バネ座金・平座金でベンチを固定してください。(図2-1参照)

🔑 ポイント

- ボルトおよび座金は現場にて手配してください。

施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

— ベンチCJ-1,2型 取扱いに際してのご注意とお願い —

- 製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

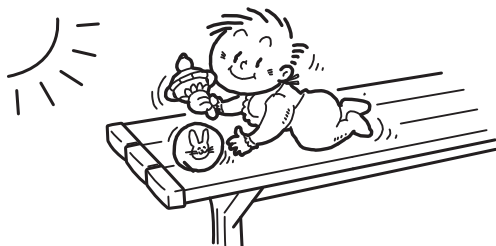
1. 安全上のご注意

注意



- ベンチの上ではねたり、飛び乗ったりしないでください。ケガをするおそれがあります。

注意



- 日中、日差しが強いときは座面が熱くなりますので、ご注意ください。座面が熱くなった状態のとき、乳幼児をベンチの上で遊ばせないでください。やけどをするおそれがあります。

2. お手入れについて

2-1 本体の清掃

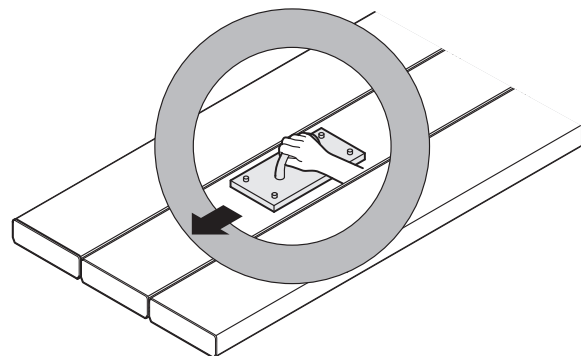
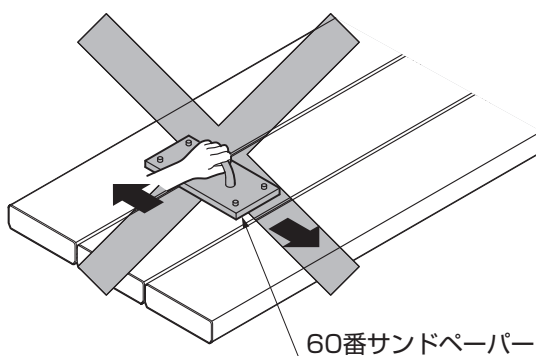
①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。

- ・汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
- ・汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。
- ・頑固な汚れの場合は、次亜塩素系漂白剤（カビキラー等）を所定の割合で薄めて使用し、汚れを落した後で、漂白剤が残らないように、よく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- デッキ表面をデッキブラシ等で洗浄する際は、材料の研磨方向に沿って擦ってください。
- 金属製のブラシは使用しないでください。ブラシ等での洗浄の際は汚れの落ち方を見つつ、過度に強く擦らないようにしてください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。材料が変色することがあります。

2-2 人工木材面のキズの補修



お願い

- 60番のサンドペーパーを用意してください。

①60番のサンドペーパーを材料の筋目に沿って擦ってください。

補足

- 研磨は、局部的に強く擦らずに、全体をぼかすように数回擦るときれいに補修できます。
- デッキ等の平らな広い面を補修する場合は、市販のハンド研磨器を使用すると楽に補修できます。
- ハンド研磨器にサンドペーパーを取付けて研磨してください。

取説コード

F222

JZZ615577A
200710A_1039
201108B_1039